

4

献血
(成分献血・400ml・200ml)



採血ベッドに横になり採血を行います。採血針を刺したときの痛みはすぐに和らぎますが、痛みが続いたり、指先まで響くような強い痛みがあれば、医師や看護師にお知らせください。

使用される採血針や献血パックは一人ひとり新しい物を使用しています。

5

休憩



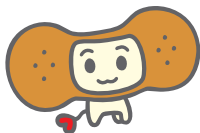
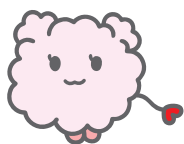
採血後には、休憩場所で十分に水分をとり、休憩してください。

6

献血カードの受取り



献血カードを受け取ります。今後の献血記録になりますので、大切に保管してください。



献血後の注意



献血の後、気分が悪くなったり、針を刺した場所に痛み、しびれが残る場合には、すぐに血液センターに連絡してください。
また、次ページの献血後の注意事項をよく読み、記載事項に注意してください。

HIV(エイズウイルス)の感染の恐れがあるながら、献血してしまった場合には、献血後に渡されるチラシに従って、献血当日に血液センターに連絡してください。(ブライバシーは厳守されます。)